

南相馬

ミュージアム通信

Minamisoma City Museum News

Vol. 17

平成 24 年 4 月 1 日発行

編集・発行

南相馬市博物館

原町区牛来字出口 194

Tel 0244-23-6421

URL [http://www.city.](http://www.city.minamisoma.lg.jp)

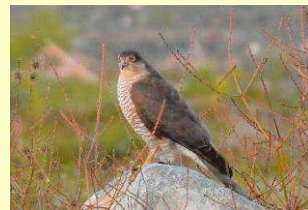
[minamisoma.lg.jp](http://www.city.minamisoma.lg.jp)

南相馬市博物館特別展

阿武隈高地の生き物たち

— 未来に向かって、生きる —

平成 24 年 4 月 28 日(土) ▶ 6 月 10 日(日)



市内西部の阿武隈高地は、宮城県南部から福島県東部を通して茨城県北部まで続く、南北 150 km におよぶ山並みです。豊かな自然環境に恵まれ、古い時代から人間の営みもあったこの地を、2011 年 3 月大震災が襲いました。原発事故も重なり、いまだ苦難が続きますが、この阿武隈の地は、人と自然が共存してきた文化を持つ、多くの人々のふるさとです。

今回の展示では、ふるさと南相馬を見守り続けてきた阿武隈を見直し、その魅力を探ります。ふるさとに生きる生物から復興への「再生する、生きる力」と「希望」を感じ取ってください。

観覧料	一 般	300 円 (250 円)
	高校生	200 円 (150 円)
	小中学生	100 円 (80 円)

※ () 内は 20 名以上の団体料金
市内 (飯舘村も含む) に居住・通学する小
中高生は無料。障がい者の方は無料

写真左：大滝根山のアズマシヤクナゲ(柴田淳子氏撮影)

写真右上から：オオタカ(吉田豊氏撮影)、

トウキョウサンショウウオ、在来イワナ、

チャマダラセセリ(永沼祥二氏撮影)

写真下：阿武隈の森での昆虫採集



4月1日(日)より、入館が有料になります

昨年 8 月より、南相馬市博物館は“臨時的な開館”として再開し、入館料も無料として参りましたが、4 月 1 日(日)以降は通常開館させていただくことから、下記の通り入館が有料となります。ご了承下さいますようお願いいたします。

観覧料	一 般	300 円 (250 円)
	高校生	200 円 (150 円)
	小中学生	100 円 (80 円)

※ () 内は 20 名以上の団体料金
市内 (飯舘村も含む) に居住・
通学する小中高生は無料。障が
い者の方は無料。

南相馬市博物館特別展

相馬のたから

相馬野馬追

平成24年

6月30日(土) ▶ 8月19日(日)

国指定重要無形民俗文化財「相馬野馬追」は、昨年、震災と原発事故により、規模を大幅縮小したうえで開催でしたが、今年は例年に近い形での野馬追開催が検討されています。

その野馬追開催にあわせ、博物館収蔵の野馬追関連の諸資料を紹介しします。近年新発見された野馬追の絵巻物や、昨年の「東日本大震災復興 相馬三社野馬追」のようすなども紹介しします。

野馬追は、相馬地方の大切なたからとして、今後とも後世に伝えていかなくてははいけません。このような時だからこそ、展示をつうじて野馬追を深く理解していただきたいと思います。



▲近年新発見された『野馬追図絵巻』

上：御行列の場面 下：野馬追の場面

島津兼治氏蔵

ところ：南相馬市博物館 特別展示室

観覧料：一 般 300 円 (250 円)

高校生 200 円 (150 円)

小中学生 100 円 (80 円)

※ () 内は 20 名以上の団体料金

市内（飯館村も含む）に居住・通学する小中高生は無料。障がい者の方は無料

南相馬市博物館の催し物

4月～7月

※申し込みはお早めに。定員になり次第締め切ります。

問合せは 南相馬市博物館 0244-23-6421

期 日	タイトル	詳 細
5月20日(日)	体験学習 「化石のレプリカを作ろう！」	10:00～12:00 定員20名 講師 二上文彦学芸員 プラスチック粘土や樹脂を使って、地元で採集された化石（アンモナイトや巻貝など）のレプリカを作りましょう。カラフルなレプリカも作れます。 【参加費】無料
5月26日(土)	博物館講座 「阿武隈高地の生き物たち」	13:30～15:30 定員30名 講師 稲葉修学芸員 宮城県南部から福島県東部を通して茨城県北部まで続く、阿武隈高地の動植物を紹介しします。
7月14日(土)	博物館講座 「史料から野馬追の未来を考える」	13:30～15:30 定員30名 講師 二上文彦学芸員 震災・原発事故を受け、今後の野馬追伝承には多くの困難が立ちはだかっています。このような状況を踏まえ、そもそも野馬追という行事はいかなる行事であるのか、改めて野馬追の原点を史料から見つめなおしながら、野馬追の未来を考えたいと思います。

各館のご利用案内

南相馬市博物館

問合せ 〒975-0051 原町区牛来字出口 194 電話：0244-23-6421 FAX：0244-24-6933

E-Mail：hakubutsukan@city.minamisoma.lg.jp

開館時間 9:00～16:45（最終入館は 16:00 まで）

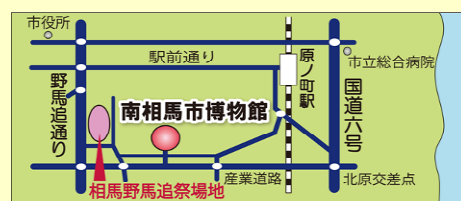
休館日 毎週月曜日および年末年始（12月29日～1月3日）

※月曜日が祝・休日の場合は開館、その翌平日が休館日となります。

観覧料 一般 300 円 (250 円) 高校生 200 円 (150 円) 小中学生 100 円 (80 円)

() は 20 名以上の団体料金です。

※市内（飯館村も含む）に居住・通学する小中高生は無料。障がい者の方は無料（手帳をご提示ください）



鹿島歴史民俗資料館

〒979-2334 鹿島区西町三丁目 1 電話：0244-23-6421（南相馬市博物館）

現在休館中です。お問い合わせは、南相馬市博物館（電話：0244-23-6421）まで。